

評価は、何のため？誰のため？

○テストは、何のためにするのか？

→ もちろん、子どもの評価を出すため。

それだけではない！

授業の評価・教師の評価 でもある。

できていない子どもがいたら、自分の授業を振り返り反省すること。
できていない責任の半分ぐらいは、教師にある。

○「あゆみ」に「もう少し」「努力しよう」をつけたら？

自分の授業を振り返り反省すること。つけた原因の半分ぐらいは、教師にある。

○指導要録は、

教師の1年間の成果と反省のためにあるといってもいいかな？

○テストには、△をつけよう。

そして、

△をつけた理由を話してやろう。

子どもの意図を

子どもの意欲を 汲んでやろう。

漢字や、計算にも△を！

間違えているが、よく似ているので、×をつけるには忍びがたい。どこが間違っているかよく見て直そう。

○評価の見える化